

## ● 取組事例詳細

企業／団体名称	有限会社かさい農産
主要業種	食料品製造業

公開日：2012年02月20日

### 「協働の着眼点」に照らした取組内容（「ベーシック16」）

#### 1 お客様を基点とする企業姿勢の明確化

安全な農産物を生産することを通して、持続可能な共生社会を実現する。

有機農業の実践によって、生物多様性に努め、安全な食料を提供することで、健康に寄与し、障害者雇用、

研修生受け入れにより、地域の環境も含めた共生社会の実現に寄与する。

お客様は、農産物を食べていただく方々にとどまらず、環境を含めた社会全体ととらえる。

#### 2 コンプライアンスの徹底

当農場は、JGAP、GLOBALGAP認証農場である。

又、JGAP協会の放射能測定プログラム合格農場である。

お客様に安全なものを持続的に届けるために、農場のリスク検討を行い農場マニュアルを作成している。

法令、基準においても、マニュアル改訂を行い、会議で徹底している。

#### 社内に関するコミュニケーション

#### 3 安全かつ適切な食品の提供をするための体制整備

JGAP、GLOBALGAPにより持続的に安全な食品を届けるための体制整備を行っている。

部門責任者を決め、おのこの責任の下運営している。

#### 4 調達における取組

価格だけでなく、我が社の方針の元資材、機材の調達を行っている。

有機認証で使用可能な資材を中心に調達

#### 5 製造における取組（製造）

保管・流通における取組（卸売）

調理・加工における取組（小売）

リスク検討を行い、それに基づいての農場管理マニュアル、作業マニュアルの策定、検証

#### 6 販売における取組

末端消費者に、安全なものを届けるため、生産、輸送、加工、販売先との連携を重視している。

お客様のニーズ、クレーム等により生産、流通体制を見直している。

#### 取引先に関するコミュニケーション

#### 7 持続性のある関係のための体制整備

契約栽培を基本としている為、お客様のニーズに合わせた栽培計画を策定している。  
残留農薬違反等クレームに関して、対応マニュアルを策定し、迅速に対応できる体制をしいている。

#### **8 取引先との公正な取引**

売買契約書を交わし、公正な取引をしている。

#### **9 取引先との情報共有、協働の取組**

社内でのトレーサビリティが有り、ウェブで確認が取れる仕組みがある。

### **お客様に関するコミュニケーション**

#### **10 お客様とのコミュニケーションのための体制整備**

ホームページ、ブログ、facebookでの情報発信

#### **11 お客様からの情報の収集、対応、管理**

#### **12 お客様への情報提供**

ホームページ、ブログ、facebookでの情報発信  
ホームページ、ブログ、facebookでの情報発信

#### **13 食育の推進**

消費者の皆さんとの交流、店頭販売、講演での食育啓蒙

### **緊急時に関するコミュニケーション**

#### **14 緊急時を想定した自社体制の整備**

緊急時の連絡、対応マニュアルの整備

クレーム処理マニュアルの整備

#### **15 緊急時の自社と取引先の協力体制の整備**

クレーム等、取引先マニュアルの整備

年一回以上の予行練習

#### **16 緊急時のお客様とのコミュニケーション体制の整備**